

# 音楽科2年生 海外研修旅行

日程：令和5年11月3日（金）～11月11日（火）6泊9日

研修場所：プラハ（チェコ）、ウィーン・ザルツブルク（オーストリア）

音楽科2年生が海外研修旅行を行いました。

## ◆1日目 11月3日（金）

羽田空港出発！！



日本から出国し、フィンランドのヘルシンキを経由して、プラハに到着しました。合計時間17時間の長いフライトでしたが、明日からの研修が楽しみです。経由地のヘルシンキの空港もサンタクロースやムーミンが可愛くて素敵な場所でした！

## ◆2日目 11月4日（土）プラハ市内研修①

プラハ城



ドヴォルジャーク博物館



2日目は、プラハ城、ドヴォルジャーク博物館へ。プラハ城の荘厳さ、美しさに圧倒されました。ドヴォルジャーク博物館では、実際にドヴォルジャークが使用したピアノや、ヴィオラなどもあり貴重な資料で大変勉強になりました。

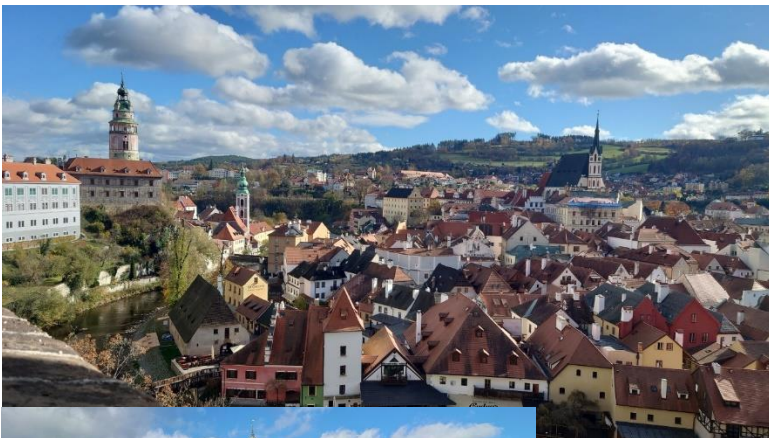


◆3日目 11月5日(月) プラハ音楽院レッスン&市内研修



今回のメイン！プラハ音楽院でのレッスンでした。このレッスンまでに、実技や演奏レポートはもちろんのこと、英語でコミュニケーションがとれるように勉強もがんばりました。レッスンが終わったあとは、スメタナ博物館をはじめとするプラハ市内を見学しました。

◆4日目 11月6日(火) 世界で一番美しい街チェスキークルムロフ



熊が飼育されていてビックリ！！



4日目は、チェスキークルムロフへ。  
おとぎ話の世界のような美しい街並みが続いています。  
生徒達は、映える写真が撮れた！と嬉しそうでした♪  
その後はザルツブルクへ移動し、明日はザルツブルクでの市内研修です。  
夕食のビーフグヤーシュとザッハトルテがとってもおいしかったです◎



◆5日目 11月7日(火) ザルツブルク市内研修



モーツァルテウム音楽院に通う本校の卒業生と交流をしながら市内研修を行いました。  
モーツァルトの住居、生家を見学し、モーツァルトの魅力を改めて知ることができました。  
ゲトライデ通りの市内研修では、かわいい雑貨がたくさん！お土産の購入も楽しめました！

◆6日目 11月8日(水) ウィーン市内研修①



ハプスブルク家の夏の離宮、シェーンブルン宮殿は、マリア・テレジア・イエローと呼ばれる、黄色の美しい外観でした。お昼ご飯は、伝統料理のウィナーシュニッツェルをいただきました。午後に見学したシュテファン寺院の美しさは言葉にならないほど圧巻です！  
そして夕食時はウィーン国立音楽大学に留学中の卒業生と交流を行い、生徒たちも積極的に質問をしていました。



◆7日目 11月9日(木) ウィーン市内研修②



この日で市内研修は最終日でした。

最終日は、ウィーン市内公園、美術史美術館、楽友協会、国立歌劇場でのオペラ「フィガロの結婚」(ウィーンフィルの十八番です!)を鑑賞しました。オペラは、序曲から心を奪われました。ハーモニイの美しさにうっとりです……。演出も現代風で面白く、とても楽しむことができました。

◆8日目・9日目 11月10日(金)~11月11日(土) 帰国

9日間という長い研修でしたが、体調管理に心がけ、時間を守り、全員が、意欲的にすべての研修に参加することができました。真摯に挑む姿に、引率者一同感動しました。今回の旅行が今後の人生の糧になると良いと思います。



<生徒の感想> 2年音楽科 佐光朱音

9日間の研修旅行ではたくさんの学びを得ることが出来ました。私が1番心に残った街はチェコのチェスキークルムロフです。高い所から一望したこの街はお菓子が作られた家が並んでいるように見える凄く美しい街でした。

最終日には美術史美術館に訪れました。普段、美術に触れない音楽科にとって不思議で美しい世界が広がっているようで、とても貴重な経験となりました。

また、チェコ、オーストリアに詳しい現地のいろんなガイドさんがその街の事や歴史について楽しく分かりやすく紹介して下さいました。とてもありがたかったですし、より楽しく研修が出来ました。この研修旅行に行けたことに関して保護者、先生に感謝するとともに、現地で経験したことをこれからの学びに活かしていきたいです。